

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	大垣市立江並中学校		
実 施 期 間	平成25年10月18日(金)～12月17日(火)		
実 施 概 要	①学校評議員、民生児童委員への授業公開 ②4月から創り上げてきた学級合唱発表会の保護者や地域の方への公開 ③親子による地域資源回収(PTA主催)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	の べ 約 4 5 0 人	計 約 5 2 5 人
	地 域 関 係 者	の べ 約 7 5 人	
実 施 状 況	1 学校評議員による授業参観及び懇談会(10月18日(金)) 民生児童委員による授業参観及び懇談会(11月18日(金)) ・学級担任等による授業を参観してもらい、その後懇談会を行い、地域での生徒の姿などについても交流した。地域・家庭・学校が連携していくことの大切さについて確認した。 2 親子合同資源回収(11月9日(土)) ・親子協働による資源回収を行い、働くことを通して保護者や地域の方との交流を行った。 3 合唱交流会Ⅱ(12月17日(火)) ・江並中の生徒活動の柱として取り組んでいる合唱の成果を保護者や地域の方々に披露する会として行った。		
成果及び課題	○学校で生徒の取組の姿を見てもらい、また地域での生徒の姿を交流することで、地域・家庭・学校が連携を密にしてみんなで子どもの育成に関わっていくことの必要性を確認し、意識を高めることができた。 ○生徒にとっては様々な方に見ていただくことで学校の伝統としての合唱の質の向上を図らなければならないという意識を高めることができた。また、保護者にとっては生徒の姿の成長を確かめる機会となった。 ○ひたむきに資源回収に取り組む生徒の姿を褒めていただいた所も多くあった。資源回収という勤労活動を共に取り組むことで、地域の方や保護者が普段とは違う子どもたちの姿にふれ、子どもたちのよさを再発見し、理解を深めることができた。 ●地域の方に認められ褒められることが生徒の自信につながり、学校や自分たちへの誇りにつながる。そのために地域の方の意見を拾い上げ伝えていく広報活動をさらに活発化していく必要がある。		